



10月号 No.7

常二小だより

令和8年9月30日
松戸市立常盤平第二小学校
校長 保坂 和志



基礎基本と主体的に取り組む力…

秋の長雨といいますが、この9月は本当によく降り続いたものです。ここまで降り続くとこの先の気象状況も気になりますし、気候変動などといった言葉も脳裏によぎりますね。市内一斉臨時休校など初めての経験です。

長雨の影響で予定の変更もありますが、10月を迎え、学校生活もいよいよ後半戦です。先生達に「1学期は仲間づくり、2学期は挑み高め合う期間、

そして3学期は学年のまとめと次の学年への準備の時間」と伝えています。この10月は子ども達にとってさまざまなことに挑み成長する時期なのです。

そんな中、HPでもお伝えしたように1年生をはじめとした子ども達の学びの中に成長のヒントがありました。画像は「けんかした山」の音読の発表会の練習をグループで行っていた1年生の様子です。

声の大きさや抑揚、強弱もなかなかのものです。これは日頃の練習の賜物なのです。ひらがなを覚えた子ども達が文を読むときは、まず一文字ずつ拾い読みから始まります。繰り返し読むうちに文節ごとに目で文字を追えるようになってきます。すると目で追った文と読み方が一致し、なめらかに読むことができるようになってきます。できるようになってくると声のトーンも大きくなり、登場人物の心情を想像した読みになってきます。また、逆に読んでいく中で心情を想像することにもつながっていくのです。これが日々の練習の成果なのです。さらに友だちと合わせて読むことも1年生の時には効果があるのです。家庭での練習、そして友だちとの発表、そんな積み重ねが学力の土台になるのです。

9/25のHPでお伝えした4年生の「作ろう学級新聞」の授業でも成長していく姿が表れていました。基本的な学級新聞のレイアウトの形を学びます。その上で、自分たちで「何がしたいのか、どうすればいいのか」を考え、実際に調べ、まとめていくことが大きな成長へとつながっていくのです。最初は上手くいかなくてもあきらめず繰り返し行うことや一緒に考えることが1年生の学びも4年生の学びでも同じように大切なことなのです。このように基礎基本的な土台となる力と自分から考える主体的な姿、他者と協働しようとする態度が両輪となり学力の向上につながっていくのです。これらが子ども達の明るい未来になると信じているのです。

10月の全校朝会では陸上部の壮行会を行う予定です。スポーツすることを通して基礎基本を繰り返し練習することと自分でどうすればよいか考えて取り組む主体性を身につける経験となるのです。これは、10/22の合同音楽会に参加するブラスバンド部の活動にも言えることです。粘り強く取り組む姿や主体的に取り組む姿が集中力を高めていくことにもつながっていきます。

このような子ども達の挑戦を支えるためには、学習の土台となる生活習慣も大切です。部活動以外の子ども達でも学習中に集中力が続かず、姿勢が崩れてしまうことやそのために乱雑な文字を書いている子ども達も散見されます。姿勢が悪いと集中力は続かないものです。体幹を強くし、自分の姿勢を45分間保持できること、丁寧な文字を書くことで当たり前のことを粘り強く取り組む習慣を身につけさせたいと思います。そのために全校朝会で姿勢を正すこと、文字を丁寧に書くことを10月のミッションとして子ども達に話します。これらは一朝一夕に身につくものではありません。学校と家庭とが連携することで、少しずつ自分のものにしていくものです。ぜひ子ども達に時折声をかけていただきたいと思います。

この学びの秋に絵を描くこと、歌を響かせること、スポーツを楽しむこと、本を読み想像の世界を広げること、そして、わかった・できたと学びを深めていくことなど学校生活を通して子ども達の成長に取り組んでいきたいと思います。今月もご理解ご協力よろしくお願いします。

10月の予定



網掛け部分は、
通常の時間と変更があります
SC:スクールカウンセラー
SSR:サポートルーム

日	曜	1年	2年	3年	4年	5年	6年	行事予定
1	木							全校5時間日課 SC来校日
2	金							委員会活動
5	月							LAT 教育相談日 5年 5校時 まちっこプロジェクト (松戸医師会出前授業)
6	火							全校朝会(陸上部壮行会) 代表委員会 SSR
7	水							全校5時間日課 松戸市小中学校体育大会
8	木							体育大会予備日
9	金							体育大会予備日
12	月							スポーツの日
13	火							読み聞かせ(低 5・6組) LAT SSR ときにつこり交流会(1・6年) 6年出前授業(ちばぎん)
14	水							
15	木							3年校外学習 グリコピア 清水公園 (雨天時:埼玉水族館)
16	金							クラブ 2年 図書館探検(常盤平支所) 令和9年度入学児童保護者学校見学会
19	月							令和9年度入学児童保護者学校見学会
20	火							全校朝会(ブラスバンド部壮行会) 6年金中見学会 SC来校日
21	水							全校5時間 LAT
22	木							小中合同音楽会 SSR
23	金							クリーンデー(全校清掃運動) 昼休み~掃除の時間
26	月							クリーンデー予備日
27	火							1・2年校外学習 アンデルセン公園 (雨天時 葛西臨海水族園) 読み聞かせ(高学年) ときにつこり交流会(3・4年) SSR
28	水							LAT
29	木							4年 校外学習 房総のむら
30	金							全校5時間日課 通知表配付日

【11月の主な予定】

4日(水) 全校5時間日課校内図工作品展(～7日)

6日(金) 短縮日課 千教研 歌声集会 7日(土) 土曜参観・歌声発表 9日(月) 振替休業

10日(火) 25年ときにつこり交流会 12日(木) 6組合同作品展見学 18日(水) 全校5時間日課

24日(火) 全校5時間日課 34年ときにつこり交流会 26日(木) 短縮日課 就学時健康診断

10日教育相談日 17日 SC来校日
SSR開設日 5木、10火、19木、27金

子ども達の活躍



○松戸市小中学校理科作品展

【科学論文作品】

銀賞	「ひかりのくっせつ コップじっけん」	1年
銅賞	「南極石を作る」	4年
佳作	「ピンはなぜ浮いたのか？」	3年

さん
さん
さん



お知らせとお願い



1. 「学校選択制」希望受付について

- 期日 オンライン申請 11/5（木）午前9時～11/18（水）午後4時30分
窓口 11/5（木）午前9時～11/18（水）午後4時30分土日祝を除く
場所 松戸市教育委員会 4F 学務課
- その他
 - ・ 詳細は過日配付した令和9年度小中学校新入学のご案内をご参照ください
 - ・ 入学通知書に記載された中学校以外の学校を希望される方が対象です。
 - ・ 期限を過ぎると選択希望ができません。余裕をもって申請してください。

- ☆ 学校選択制にかかわる中学校の説明会は10月の中旬から各校始まります。新入学のご案内や学校から配布した手紙を参照し、中学校進学先の参考にしてください。
- ☆ 私立中学校を受験する児童についても私立に進学しない場合に選択制を希望する場合は、あらかじめ選択しておく必要があります。ご確認ください。

2. 全国学力状況調査の結果について

- ・ 4月に6年生が実施した国語と算数の全国学力状況調査の結果が7月末に送られてきました。夏休みの個人面談時に個票を返却いたしました。詳しくは、後日本校の実態や結果の分析をスクリーンでお知らせいたしますので、ご確認ください。



全体としては国語、算数ともに全国や県の平均をやや下回る結果となりました。

児童への質問紙調査からは、「学校へ行くのが楽しい」「友人関係に満足している」という項目が平均を大きく上回り、楽しく学校に通っている様子がわかります。しかし「学んだことを次につなげる」「自分で考え自ら取り組む」という、学習意欲に関する項目は平均を下回る結果となりました。

子ども一人一人が「わかった」「できた」という経験をより多く積んでいけるよう、意欲的に学べる環境や授業づくりに引き続き取り組んでまいります。

9月のホームページから

9.17 6組さん交流学習をしてきました！



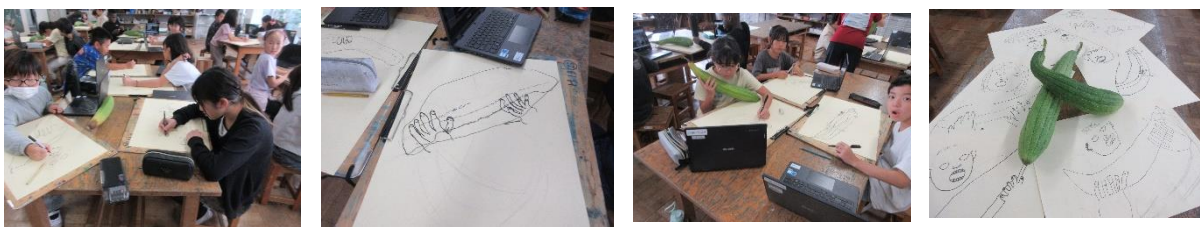
本校の6組さんは、今年度開設したばかりで1名なのです。1年生との交流もありますが、本日はお隣の常一小のなかよし学級のみなさんとの交流です。

常一小に向かう中で信号が点滅すると「あっ、チカチカだ」と言って立ち止まります。青になると先生が「左右をよく見てから渡ろうね」と話すとよく見て手を挙げて横断します。交通ルールだけではなく、ハナミズキが色づき始めたこと、彼岸花が出てきたこと、百日紅の花が散っていることなど秋への移り変わりも一緒に見ながら常一小までの道を楽しみます。

6組さんは、子どもに応じた学びを行うとともに人との関わり方も少しずつ広げていきます。常一小のみなさんと自己紹介をしたり、体育などを一緒に行ったりすることを通して気持ちを緩めていくのです。今日はラジオ体操などの準備運動、そして「忍者の修行」で全身運動と集中力や想像力を高めていました。

またこれからも交流学習を楽しみたいと思います。

9.10 4年生図工「大きく育ったよ」



昨日ヘチマ棚でタブレットで撮った画像を参考に大きく育ったヘチマを5、6時間目に表現しました。大まかなあたりを鉛筆でとったら、サインペンでヘチマから描き始めます。手や顔まで描くと

・なんか、上手くできた！・いい感じに描けた！などの声が聞こえてきます。

多少の失敗はなんとかリカバリーできるものなのです。まずはじっくり集中してやってみるという態度が納得のいく表現につながるのです。

あと少しで下絵も完成です。楽しみながら集中することが大切なのです。

